

和牛受精卵移植(ET)は難しい？ ～踏み出せない理由はなんですか？～

広島県立総合技術研究所畜産技術センター育種繁殖研究部 福本 豊氏

最近、和牛子牛価格が高値ですが、和牛ETは儲かるという話を聞きつつも手を出していない酪農家さんも多いと思います。その理由はなんですか？和牛ETにどんな不安、苦手意識、不満がありますか？今月は現場から声の多い課題と解決への提案を掲載しました。お読み頂いた方の和牛ETに対する印象が少しでも変われば幸いです。

新鮮卵
あります！

課題1 受胎率が低い？

提案1 県が供給する凍結体外受精卵は、同期化処置した未経産牛への移植で50%以上の受胎率が期待できます。自然発情や経産牛への移植は受胎率が低い場合もありますが、より受胎しやすい新鮮卵も限定的に配布しています。まずは管轄の畜産事務所に相談ください。

飼料の見直し
夏はET!

課題2 人工授精(AI)でも受胎しないのにETで受胎するわけがない？

提案2 基本的にAI受胎率が低い農場はET受胎率も低くなります。乳牛の高能力化で、昔と同じ飼い方では栄養バランスが取れていない可能性があります。まずは飼料設計を見直してみましょう。夏季の繁殖やリピーター牛への受精ではETの方が受胎しやすい例もあります。

弱いからこそ
大事に！

課題3 和牛子牛はなんとなく弱い？

提案3 ホルスタインと比較して寒さに弱い傾向があり、低脂肪・高タンパクな乳の給与がおすすめです。約2ヶ月の飼養で数十万円になる子牛です。(F1より20万円以上高い！)

後継のホルスタイン雌子牛と同じように大事にしてください。

普段から性選別
の活用を！

課題4 後継牛が足りない

提案4 普段の種付けで雌性選別精液の使用はどうでしょう？
受胎しやすい性選別精液もあります。

ETも預託に
お任せ！

課題5 移植自体めんどくさいし、搾乳の世話で手いっぱい？

提案5 受精卵の移植を預託牧場に任せてみてはどうでしょう。預託のお金を和牛で賄うという考えもありません。県では、広酪の行う北海道預託牛へ移植してもらうための県産和牛受精卵の供給も行っています。

いかがだったでしょうか？今回掲載した例以外にも課題があると思います。最寄りの技術者(獣医師、人工授精師、移植師、広島県酪農業協同組合、県畜産事務所、畜産技術センター)に相談してみてください。個々の農家に合わせた解決策の提案で、和牛ETが酪農経営の一助になると幸いです。

お知らせ ひろらく女性グループ連絡協議会

お子様づれ歓迎

参加募集
2月28日



県域女性グループ講演会・交流会
H27年全国酪農発表大会「最優秀賞」富安麻紀子さんを招く
講演”牛と人 心は通じ合う”



ひろらく女性グループ連絡協議会(委員長 岡田典子)は、平成27年7月15~16日の2日間にわたり開催された「第44回全国酪農青年女性酪農発表大会」の「酪農意見・体験の部」で最優秀賞を受賞された、富安麻紀子さんを招いての講演会を開催し、その後は、県域女性グループ間の交流会を開催します。

関係者の皆様には、おって、日程等の詳細をお知らせします。

- 日 時：平成30年3月20日(火) 午前11時受付・午後3時終了
- 場 所：グランラッセ三次(平安閣)
〒728-0014 広島県三次市十日市南1丁目5-5
TEL:0824-62-1234
- 講演会：講師：九州酪農青年女性会議 富安麻紀子さん
演題：牛と人 心は通じ合う
- 交流会：会食を交えた意見交換会
- 参加費：1,500円/人
- 送 迎：西部・東部地域方面からの参加者は、送迎バスを手配する予定です。
- 参加申し込み期限：平成30年2月28日(水)
- 事務局：経営支援課(担当：湯浅・高松) 電話 0824-64-2077